

ひと組プロデュース 作・演出 麻創けい子

時代横町

三〇一九

あや風巻
新手法の人情悲喜劇

物語と謎が...
見ものジオドラマ



日程 二〇一九年 五月二日(水)〜六日(月)
会場 損保ジャパン日本興亜人形劇場 ひまわりホール

ひと組
HITOGUMI

演目・あらすじ

八十八丁目 お千代保稲荷のお狐さんは

初午の終わったあくる日、伏見稲荷には稲荷に仕える津々浦々のお使い狐が集まり、化けっぶりを披露していた。が、ただ一匹、化けられずにいる狐がいた。お千代保稲荷のこん松狐である。親狐が早くに亡くなり、人を化かす術を習わなかったのだ。後見役の白狐に術を教えられ、つきたての餅に化けるが、化け損なって石に変じたこん松は、漬物屋のおかみさんに拾われて行く。

八十九丁目 待ち人

庄家の娘のゆきは、焼き物師の清吉との祝言も決まり、幸せなはずだが、なぜか心は弾まなかった。日照りつづきで父と兄は雨乞いの仕度に忙しく、清吉もまた、焼き物作りに夢中になっていたからだ。ゆきの足は村はずれに聳える檜の木に向かう。母を亡くした幼い日、泣きながら檜の木に登ったゆきは、木の上から見上げた空の青さに、心をなぐさめられたのだった。そんなある晩、父の夢枕に竜神が現れる。

九十丁目 鬼笑い

極楽長屋の大家は雪隠の使用料も取るという鬼バアサン。店賃をためて逃げ回るジイサンを追いかけていると、白い子蛇を助けて福を授かったという話を耳にする。親蛇ならばもっと大きな福が授かるに違いない。ジイサンを急ぎたてて山に登り、ついに白蛇を見つけるが、それを待っていたように竜巻に襲われる。ジイサンとバアサンが逃げ込んだのは、大きな蛇の腹の中だった。

キャスト



石黒寛
ひと組
はくはぐ☆カンパニー代表



ながたひとし
ひと組
さんさん劇場代表



加藤K子
ひと組
ほんわかシアター代表



ゴマモトダイ
人形劇団あつけらん♪代表



伊東佳代
フリー



山口未知
劇団B級遊撃隊



小嶋彩子
大夢プロダクション



川瀬邦成
劇団エーアンドエーダッシュ



越賀はなこ
フリー



横井和歌子
人形劇団あつけらん♪



水野詩織
フリー



山内庸平
フリー
サポートキャスト
NGステージがあります

作・演出



麻創(けい)子
ひと組
アトリエあうん代表

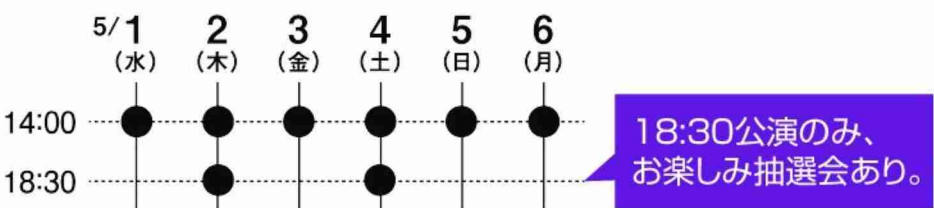
スタッフ

座長／石黒 寛
音響／ノノヤママナコ (マナコプロジェクト)
照明／若狭慶大 (藤井照明)
美術・小道具／小辻賢典 (人形劇団むすび座)
会場アナウンス／近藤輝行 (ひと組・人形劇団パン代表)
音響オペレーター／堀場眼助 (マナコプロジェクト)
題字／池田 博
宣伝美術／青山和代
衣装協力／大池かおり
協力／人形劇団むすび座・人形劇団パン・板倉歌奈子
共催／ひと組・特定非営利活動法人愛知人形劇センター
後援／名古屋市・名古屋市教育委員会
協賛／損害保険ジャパン日本興亜株式会社
企画・制作／ひと組



日程

2019年 5月1日(水)～6日(月)



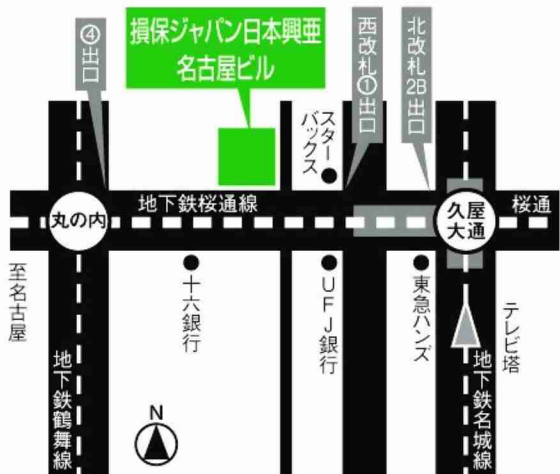
会場

損保ジャパン日本興亜人形劇場 ひまわりホール

[損保ジャパン日本興亜名古屋ビル19階]

- 地下鉄 桜通線「久屋大通」
西改札①出口 西へ徒歩5分
- 地下鉄 鶴舞線「丸の内」
④出口 東へ徒歩6分
- 地下鉄 名城線「久屋大通」
北改札 2B出口 西へ徒歩6分

※駐車場はございませんので、会場にお越しの際は、公共交通機関が近くの有料駐車場をご利用ください。
※ホールは19階です、お早めにお出かけ下さい。



本公演の紹介は、下記ホームページの下見・情報 欄をご覧くださいませ。
はくはぐ☆カンパニー ホームページ <http://haghag1962.web.fc2.com/>

チケット (日時指定・自由席)

- 前売 【一般】 3000円
【65歳以上・小中高生】 2500円
【団体割引】 10名以上で前売代金より10%OFF
【ええころ長屋(ひと組ご最前連)】 前売代金より10%OFF(ご本人のみ)
- 当日 前売代金+500円
(当日券販売は制限あり。満席の場合はお断りする事があります。必ずご予約ください。)

一般受付
4月1日
午前9時より
開始

チケット取扱い

【愛知人形劇センター】
愛知人形劇センター正会員・賛助会員の方は、愛知人形劇センターまでご予約下さい。
ご予約はなるべくメールにてお願いいたします。

メール mail@aichi-puppet.net
TEL 052-212-7229 (受付時間/平日 10:00~18:00)

【ひと組】 最終的な完売は、こちら、ひと組です。
ショートメール 090-9928-3942
FAX 052-709-4118
メール(携帯) hitogumi@softbank.ne.jp
メール(PC) haghag1962@wh.commuja.jp

■ご予約受付の仕組み
定員オーバーを防ぎ、より快適にご観劇していただくため、完売が近づいた時点で「愛知人形劇センター」の受付業務がストップとなり、受付窓口が「ひと組」のみとなります。「ひと組」の受付終了にて完売です。尚、完売後も、変更・キャンセルにより、ご予約が再び可能な状態に戻る場合がございます。その場合も「ひと組」のみの受付となりますので、予めご了承くださいませ。

